

## 今後の予定

### ■ドイツ大使館主催「先人たちが遺したもの ドイツ食文化を広めたパイオニアたち」

日時： 2021年11月16日（火）

19:00～20:30

スタイル： オンラインミーティングツール

「ZOOM」使用

本年6月より延期になっておりました日独交流160周年記念特別討論シリーズの第2回目が開催予定です。「食」をメインテーマとしており、金谷 誠一郎会長もパネリストとして参加されます。

●詳細は後日メールにてご案内いたします。

### ■日独交流160周年記念講演会

日時： 2021年12月4日（土）

16:00-18:00

（講演90分、質疑応答30分）

スタイル： オンラインミーティングツール

「ZOOM」使用

演題： 近現代の旧ドイツ領と日本

講師： 衣笠 太郎氏

（当協会会員、秀明大学助教）

参加費： 無料

●講演内容：2021年は、日独(普)修好通商条約締結160周年の記念年であることから、修好条約締結時における当時の「旧ドイツ領」にフォーカスし、歴史、地理的状况、並びにシレジア地方を中心とした日本との関わりを含め、当時の状況を、当協会会員、会員外のメンバーに対して共有をはかります。同時に「国民史」としての狭義の歴史的観点ではなく、当時の状況を俯瞰する上で文化、人種、宗教の多層な状況を概説するため、「旧ドイツ領」という視点で説明、境界地域についても考察します。

●講師紹介：1988年、鳥取県生まれ。静岡大学人文学部社会学科を卒業後、神戸大学大学院人文学研究科修士課程、東京大学大学院総合文化研究科博士課程を修了。ドイツのハレ大学、

ポーランドのヴロツワフ大学に留学・研究滞在。現在、千葉県八千代市にある秀明大学学校教師学部で助教として勤務。専門は、20世紀のシレジアにおける住民の帰属意識やナショナリズム、住民移動など。著書に『旧ドイツ領全史：「国民史」において分断されてきた「境界地域」を読み解く』パブリック、2020.9など。



●当講演は、ドイツ大使館後援による「日独交流160周年記念関連事業助成対象」プログラムです。

●詳細は、同封の「日独交流160周年記念講演会のご案内」をご覧ください。

### ■「ドイツ語入門研究会」スタート

ドイツ語にまったく初めて触れる方、初級文法をもう一度復習された方などを対象に楽しく入門ドイツ語を学ぶ研究会が発足しました。

募集期間： 11月10日～11月30日  
（先着順：約10名）

開始時期： 2022年1月開校予定

スタイル： オンラインミーティングツール

「ZOOM」使用

ナビゲーター： 木戸芳子氏

（当協会理事、前東京音楽大学教授、元早稲田大学非常勤講師、元独検出題委員）

参加費： 無料（教材は参加者各自で購入）

●詳細は、同封の『「ドイツ語入門研究会」へのお誘い』をご覧ください。

### ■クリスマス・忘年会 開催中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、恒例開催しています「クリスマス・忘年会（12月）」は、今年も残念ながら中止することになりました。

### 会員情報

新人会員 衣笠 太郎 八千代市

法人会員 医療法人 同和会 千葉病院、社会福祉法人 清和会、(株)京葉ビル管理、(株)和幸電気工事